

アニマルアース の設置方法

電子保護器「アニマルアース」はイノシシ等の野生動物による農作物の被害の減少に効果を発揮します。

商品の機能や特徴とともに、設置方法を説明していきます。

1 電子保護器「アニマルアース」の特徴

- ・ 最大約8,000Vの衝撃電流で害獣を撃退
- ・ 用途に合わせて「夜」・「昼」・「連続」切替スイッチ付
- ・ 本体の設置が簡単な「小型電池タイプ」



24時間自動で害獣から農作物を守ります。

2 用意するもの

・ アニマルアース本体

本体付属品	
・本体取り付け金具	× 1
・アース棒	× 3
・高圧線	× 1
・電池ケース	× 1
・危険表示板	× 1

別途ご用意いただくもの	
・支柱	設置場所外周に対して4~5m間隔が必要です。
・ガイシ	支柱1本に対して2個(*)必要です。
・防護線	設置場所外周の約2倍(*)必要です。
・ゲートグリップ	出入り口1箇所あたり2個(*)必要です。
※ 防護線を2段設置する場合	

3 機能説明

出力表示ランプ
正常に作動している場合点滅し、作動していないときは点滅しません。

出力端子
付属の高圧線をつないで防護線に高圧の電流を流します。

アース端子
(-) アース線を接続します。

電源スイッチ
押すと電源が入ります。もう一度押すと電源が切れます。

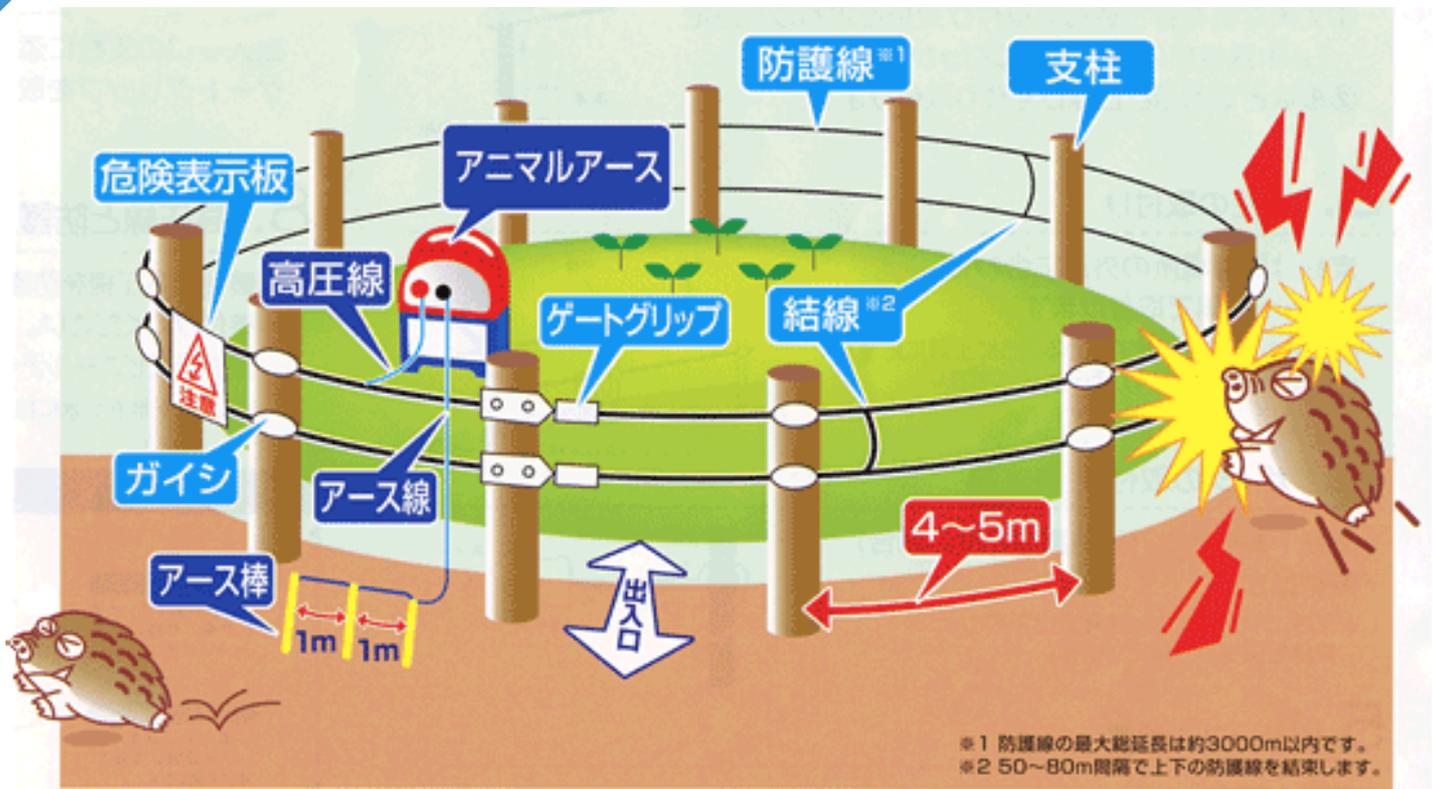
出力切替スイッチ
出力電圧の強弱を切替えます。

電池ボタン
電池がOKの場合緑色ランプが点灯します。NGの場合赤ランプが点灯します。

受光センサー
周囲の明るさを感じて昼夜の作動を行います。

作動切替スイッチ
「夜」 : 夜間のみ作動します。(暗くなるとON)
「昼」 : 日中のみ作動します。(暗くなるとOFF)
「連続」 : 昼夜連続で作動します。

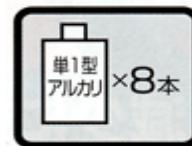
4 アニマルアースの使い方



5 設置方法

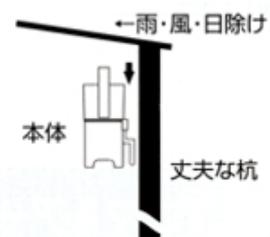
1. ご使用の準備

- ①電池ケースに単1型アルカリ乾電池を8本入れます。
 - ②地形などを考慮して設置場所を決定したら、地面の障害物を取り除き、草刈りをしてください。
- ※防護柵に草がふれていると放電により電圧が下がります。



2. 本体の設置

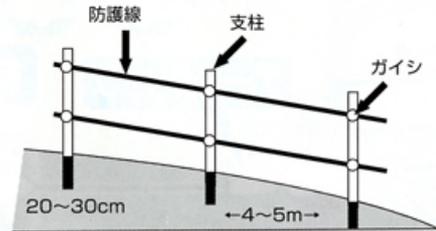
- ①丈夫な杭を打ち込んで取付け金具を木ねじで固定し、本器後部の溝を金具に引っかけます。
- ②板などで雨・風・日除けを作り、取付けます。



5
設置方法 (続き)
3. 支柱の取付け

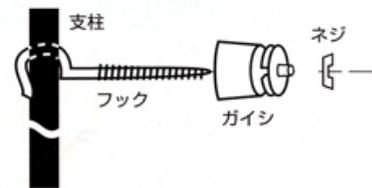
支柱は設置場所の外周に合わせて4~5m間隔で取付けます。

※支柱はしっかりと固定できるように土質に応じて20~30cm位深く打ち込んでください。


4. ガイシの取付け

支柱1本あたり2個(防護線2段の場合)取り付けます。

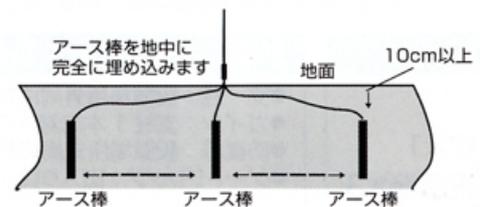
※支柱に15~30cm間隔で上下のガイシ位置を調整して、固定します。


5. アースの設置

①アース棒は3本共、地中に完全(10cm以上深く)に埋め込みます。

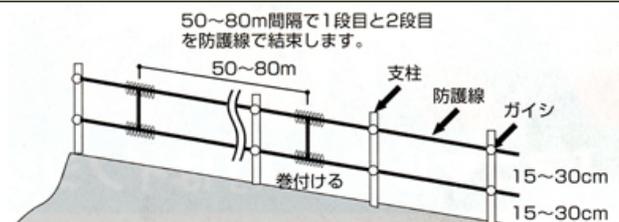
②アース棒はできるだけ離して埋めてください。

※防護柵はアースが最も重要です。アースが不完全ですと十分な撃退効果が得られません。

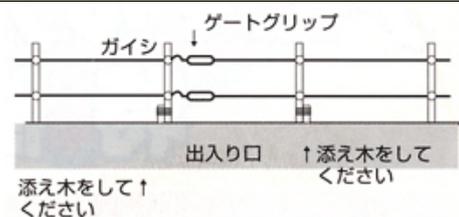

6. 防護線の張り方

①たるみなくガイシに防護線を巻きつけます。

②防護線は50~80m間隔で1段目と2段目を結束します。

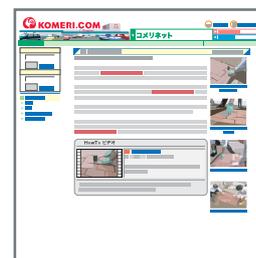

7. 出入り口の処理

出入り口の支柱に添え木をして、ゲートグリップを取付けます。


8. 高圧線と防護線の接続

①最後に高圧線を防護線に確実に巻付けてください。(結束部をビニールテープなどで保護してください。)

※高圧線を地面や水に接触させないでください。



コメリ・ドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

▶アドレスはこちら・・・

<http://www.komeri.com/howto/>